

大阪湾の磯の生き物観察シート

No.6 ヒラトゲガニ

ヒラトゲガニ（別名：イボトゲガニ）の仲間はカニと名前がついていますが、実は殻を背負わないヤドカリの仲間です。脚の数がカニとは違い 3 対（カニは 4 対）で、ハサミ脚は水平に開き、触角が長いのが特徴です。



ヒラトゲガニ（甲長 3 cm）



ヒラトゲガニのおなか



イボガニ（甲長 1 cm）



死んだふりをするイボガニ

ヒラトゲガニの仲間の腹部はヤドカリののように柔らかく、ほとんど動かすことができません。このためカニダマシのように腹部を使って跳ねることはできません。動きは遅く、鋭い爪で岩にしがみつき、捕まえると死んだふりをすることもあります。

大阪湾の磯ではヒラトゲガニは比較的大きな石の下などで見られます。イボガニはとても少なく、見つかる機会は少ないかもしれません。